

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 4 月 14 日(2023.4.14)

【公開番号】特開 2021-164602(P2021-164602A)
【公開日】令和 3 年 10 月 14 日(2021.10.14)
【年通号数】公開・登録公報 2021-050
【出願番号】特願 2020-69540(P2020-69540)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 4 月 6 日(2023.4.6)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

所定の判定処理により大当たりと判定すると、大当たり遊技を実行可能な遊技制御手段と、

演出を制御可能な演出制御手段と、を備える遊技機において、
前記演出制御手段は、

第 1 演出と、前記大当たり遊技が実行される可能性である当選期待度が前記第 1 演出よりも高いことを示唆する第 2 演出と、を実行可能であり、

前記第 1 演出の実行中又は前記第 2 演出の実行中に特定演出を実行可能である一方、前記第 1 演出又は前記第 2 演出が開始される前に前記特定演出を実行することがなく、前記第 2 演出の実行中に前記特定演出が実行されない場合に当該第 2 演出が示唆する当選期待度を、所定値%にすることが可能であり、前記第 1 演出の実行中に前記特定演出が実行された場合に当該第 1 演出が示唆する当選期待度を、100%よりも低く且つ前記所定値%よりも高い特定値%にすることが可能であり、

30

前記第 2 演出の実行中に前記特定演出が実行された場合に当該第 2 演出が示唆する当選期待度を、前記特定値%に対して±5%の範囲内の当選期待度にする事が可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0006
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0006】

40

本発明の遊技機は、
所定の判定処理により大当たりと判定すると、大当たり遊技を実行可能な遊技制御手段と、

演出を制御可能な演出制御手段と、を備える遊技機において、
前記演出制御手段は、

第 1 演出と、前記大当たり遊技が実行される可能性である当選期待度が前記第 1 演出

50

よりも高いことを示唆する第 2 演出と、を実行可能であり、

前記第 1 演出の実行中又は前記第 2 演出の実行中に特定演出を実行可能である一方、
前記第 1 演出又は前記第 2 演出が開始される前に前記特定演出を実行することがなく、
前記第 2 演出の実行中に前記特定演出が実行されない場合に当該第 2 演出が示唆する当選
期待度を、所定値%にすることが可能であり、

前記第 1 演出の実行中に前記特定演出が実行された場合に当該第 1 演出が示唆する当選期
待度を、100%よりも低く且つ前記所定値%よりも高い特定値%にすることが可能であ
り、

前記第 2 演出の実行中に前記特定演出が実行された場合に当該第 2 演出が示唆する当選期
待度を、前記特定値%に対して $\pm 5\%$ の範囲内の当選期待度にする事が可能であること
を特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50